

# ハートパル

2021年  
5月  
228号

## 「家事」は「労働」じゃないの？

共働き夫婦は今や専業主婦世帯を上回り、夫婦は共に働き、共に家事をするのが当たり前前の時代となりました。しかし、家のことは女性の役割という古い慣習がいまだに残っているため、依然として女性の家事負担が多い現状があります。

家事や育児、介護は社会活動や人間の生活に必要なものですが、対価は支払われず、社会的に評価されにくい労働、「無償労働（アンペイドワーク）」で、この偏った労働環境が男女の格差につながっているとも考えられます。

家事労働は、コロナ禍をきっかけに共働き家庭が抱える課題として顕在化しました。今回は、家事労働を「見える化」し、一緒に考えてみましょう。



### 家事は終わりなき労働

「家事」は、24時間365日労働、定年もないことから、「終わりなき労働」です。

#### ●共働き夫婦の家事負担の現状（内閣府調査から）

夫1割・妻9割が31.6%、次いで夫2割・妻8割が24%と、圧倒的に女性が負担しています。

#### ●「名もなき家事」とは

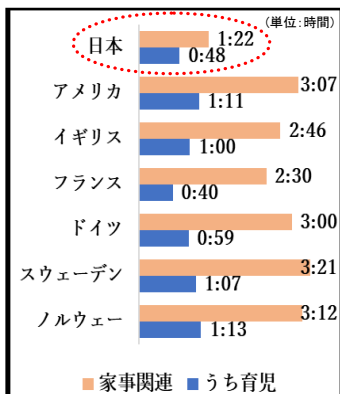
掃除や洗濯といった一般的な言葉ではくれない家事のことです。たとえば・・・

- 〈料理〉献立を考える、食材の在庫確認
- 〈洗濯〉脱いだ洋服をひっくり返す、畳んだものをしまう、クリーニングに出す、衣替え
- 〈掃除〉床にあるものをどかす、ごみを分類してまとめる、不要なチラシを捨てる、玄関の靴の片付け
- 〈家族〉家族の健康管理、家族の予定を調整する、家計の管理・運営、親や親族との付き合い、子供に関すること



☆右図は、6歳未満の子どもを持つ男性の1日あたり家事・育児関連時間の国際比較

世界的に見ても低い！



### 家事の値段

人気ドラマ『逃げ恥』で、住み込みの家事代行（1日7時間）として提示されていた年収は304.1万円（内閣府経済社会総合研究所試算）でした。時給（年齢別）×7時間×25日×12か月で計算したもので、ボーナスは含まれません。また、家事の内容を炊事・清掃・保育などに分け、似たような専門職の賃金で評価する方式で試算すると、490万円になります。アメリカの調査会社の試算では、1200万円という結果もあります。

### 無償労働を正しく評価する

女性は、結婚や出産後で一旦退職し、再就職ではパートなどの非正規雇用を選択することが多く、夫婦の収入バランスが崩れます。誰かが家事労働を担うことで生活が成り立ち、安心して外で活動や労働ができることを理解することが大切です。

### 家事シェアで絆を深める

家事をシェアすることで、打ち合わせや申し送りなどの会話が増えたり、互いの労働に対して感謝の言葉を伝えたり、病気のときは相手を思いやる気持ちも生まれます。家事を共有することは、コミュニケーション力を高め、互いを尊重しあいながら成長し、夫婦や家族の絆を深めるまたとないチャンスです。

参考：令和2年版「ひとりひとりが幸せな社会のために（内閣府）」、無償労働の貨幣評価（内閣府経済社会総合研究所作成、H21年度インターネット等による少子化施策の点検・評価のための利用者居意向調査（内閣府）



## 令和3年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズが決定しました!

### 「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

「男女共同参画週間（毎年6月23日～29日）」は、男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成に向け、男女共同参画基本法（平成11年6月23日施行）の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるために設けられました。

◆公募により、群馬県の新井喜美夏さんの作品が最優秀作品として選ばれました。

◆ハートパルでは、週間行事として6月27日(日)に、「ハートパルまつり」を開催します。詳細は来月号で。

内閣府男女共同参画局 令和2年度

#### 「男女間における暴力に関する調査」報告

##### 【配偶者からの暴力の被害経験】

被害経験があった：女性 25.9%、男性 18.4%

- 身体的暴行：女性 17%、男性 12.1%
- 心理的攻撃：女性 14.6%、男性 10.2%
- 経済的圧迫：女性 8.6%、男性 2.8%
- 性的強要：女性 8.6%、男性 1.3%
- 命の危険を感じた：女性 18.2%、男性 5%
- 子供への被害：あった：26.5%

##### 【交際相手からの暴力の被害経験】

- 身体的暴行等のいずれかの被害  
女性 16.7%、男性 8.1%

#### 警察庁発表 令和2年DV摘発 8,702件

昨年1年間に全国の警察が摘発したDV(ドメスティックバイオレンス)は8,702件(前年比388件減)で、相談件数は82,643件(436件増)で最多。摘発は暴行(5,183件)、傷害(2,626件)で全体の約9割を占め、殺人未遂が110件ありました。男女別では被害者の76%が女性、男性被害者も増加しています。

長崎県警では、DV相談件数は426件(前年比72件増)、うち摘発は46件(前年比2件増)で、被害者の94%が女性でした。



新型コロナウイルス感染症に伴う生活不安・ストレスなどから、DVの増加・深刻化が懸念されています。一人で悩まず、まずは相談しましょう!

### メルマガ登録しませんか?



ハートパルでは、毎月10日にメールマガジンを配信しています。内容は、男女共同参画や人権に関するお知らせ、講座やイベントの紹介・報告です。お役立ち情報満載です!

[danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp](mailto:danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp)

「メルマガ希望」と送信してください。



#### 男女共同参画推進センター「ハートパル」

### 女性のための相談室



0957-54-8715

秘密は守ります  
無料です

- ・電話相談 ・面接相談 (できれば事前にお電話を)
- ・月曜～金曜 9時～17時 (祝・年末年始休)

☆当センターの講座・イベントに参加し右図の駐車場をご利用の場合は、無料駐車券を発行します。

#### 【問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0832

大村市本町458番地2 プラットおおむら4階(旧浜屋ビル)

TEL: 0957-54-8715 FAX: 0957-54-8700

Eメール: [danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp](mailto:danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp)

【問合せ時間】 月～金 8時30分～17時30分(祝・年末年始休)

